

2024年12月期（2024年度） 上半期 決算説明会

artience 株式会社

決算説明会 開催日：2024年8月20日

決算説明会資料 公開日：2024年8月19日

目次

- 本日のポイント
- 中期経営計画artience2027の進捗
- 24年度上半期 連結業績概況・事業セグメント別実績概況
- 24年度下半期 事業セグメント別見通し

(参考) 連結BS・PL概況
事業別・地域別セグメント実績
主な製品・用途

2024年度上半期 連結業績

(単位：億円)

	23年度期上半期実績	24年度上半期実績	増減率(%)	24年度通期計画 (期初)	24年度通期計画 (8/9修正後)
売上高	1,537	1,723	12.1	3,400	3,550
営業利益	47	106	122.1	145	200
経常利益	54	124	130.5	135	200
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	38	94	143.5	100	165
営業利益率	3.1%	6.1%	+3.0 (point)	4.3%	5.6%
海外売上高比率	52.8%	56.0%	+3.2 (point)		

計画の前提となる指標と実績

		23年度 上半期平均	24年度 上半期平均	24年度 前提
為替	1 USD	¥136.5	¥154.1	¥140.0
	1 EUR	¥147.9	¥166.1	¥155.0
	1 RMB	¥19.6	¥21.3	¥20.0

		23年度 上半期平均	24年度 上半期平均	24年度 前提
原料	ナフサ(/KL)	¥67,000	¥75,750	¥70,000

本日のポイント①

2024年度上半期業績の総括

- **業績概況**：すべての事業セグメントで増収増益。前中計期間に実施した設備増強や販売強化施策等により高収益既存事業群での拡販が進む（グラビアインキ、粘接着剤、UVインキ、IJインキなど）。戦略的重点事業は、LiB用CNT分散体は欧米でEV市場停滞も、スマホ向け機能性フィルムが伸長。CF用材料は伸び悩んだ。原材料や物流費などの高騰に対して価格改定とコストダウン施策、構造改革の効果が継続し、特にQ2は物量、売上ともに伸び、利益水準は前年同期を大きく上回った。
- **注力事業の概況**：LiB用CNT分散体は欧米でEV市場停滞が続くものの、中国工場での生産準備が完了。

2024年度通期見通し

- **通期業績予想**：2024年2月14日発表時から修正あり（2024年8月9日修正）。売上高は海外中心に拡大が進むことから当初計画を上回る見込み。また利益面でも営業利益改善と保有株式売却見込み等により上方修正。ただし、世界的な景気・原料・為替変動や地政学リスクは注視。
- **重点事業見通し**：
 - **CF材料**：液晶パネル市況は中小型が回復遅れ下期も需要見通し不透明、一方でセンサー関連材料は堅調。
 - **LiB用CNT分散体**：欧米の需要回復は鈍く、中国大手向け等が牽引する見込み。25年以降は新規採用見込みの案件も含め、内定状況に変更はないものの、最新の見通しを反映させ、25年、26年の売上見込みを変更。売上400億円の達成見込みを2027年へ1年後ろ倒しする。
 - **その他**：海外は一部価格下落の影響が予想されるが、インド・東南アジアを中心に好調続く見通し。国内は原材料高騰やその他コスト上昇が続く見通しのため価格改定を継続。

本日のポイント②

2024年度上半期：中期経営計画の進捗

■ 基本方針（1）高収益既存事業群への変革

成長事業がグローバルで拡大、更なる成長に向けて追加投資を検討

■ 基本方針（2）戦略的重点事業群の創出

LiB用CNT分散体は短期はEV市場停滞も、中長期の成長見据え投資を推進。半導体関連で一部実績化。

■ 基本方針（3）経営基盤の変革

企業価値向上に向けた資本効率化を推進

ROE改善、PBR向上へ

海外売上高比率

53.7%（23年通期）⇒56.0%（24年上半期）

①保有株式の縮減を推進[※]

コーポレートガバナンス基本方針を改定。経済合理性に加えて資本効率向上に資する銘柄についても縮減を進めることを明記し、推進する。

②保有株式の一部売却[※]

- 売却株式：5銘柄
- 売却期間24年7月～12月まで（予定）
- 売却益34億円（見込み）

成長投資

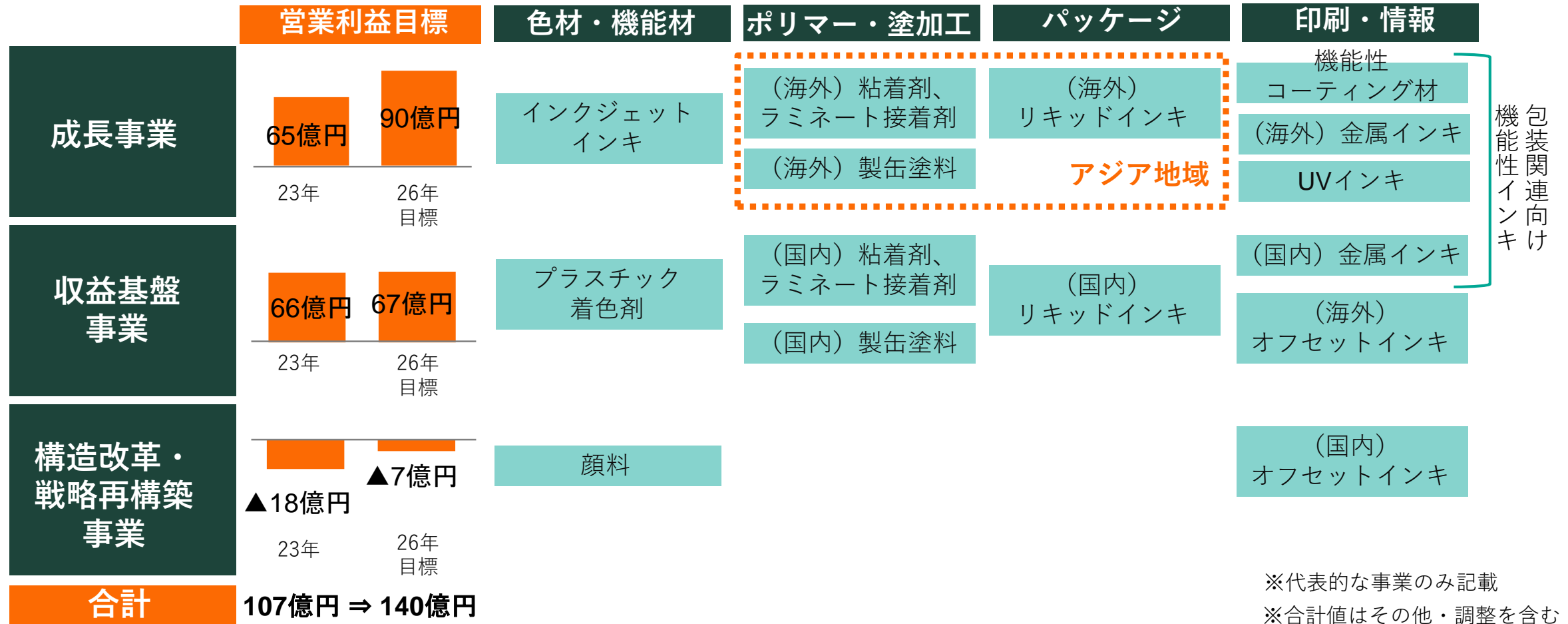
- 成長著しいエリア、事業への更なる投資を検討

株主還元

- 自己株式取得[※]（450万株もしくは100億円上限）
（取得期間24年8月13日～25年8月12日）
- 増配[※]：24年12月期は年間配当100円（前期比+10円）

基本方針 (1) 高収益既存事業群への変革

- 成長、収益基盤、構造改革・戦略再構築事業に分類し、製品・市場ポートフォリオ転換も含めた変革を推進
- 特に包装関連分野（リキッドインキ、粘着剤、ラミネート接着剤など）の成長で収益力向上を実現
- グローバル市場の成長取り込み、特にアジア（東南アジア・インド）へ注力

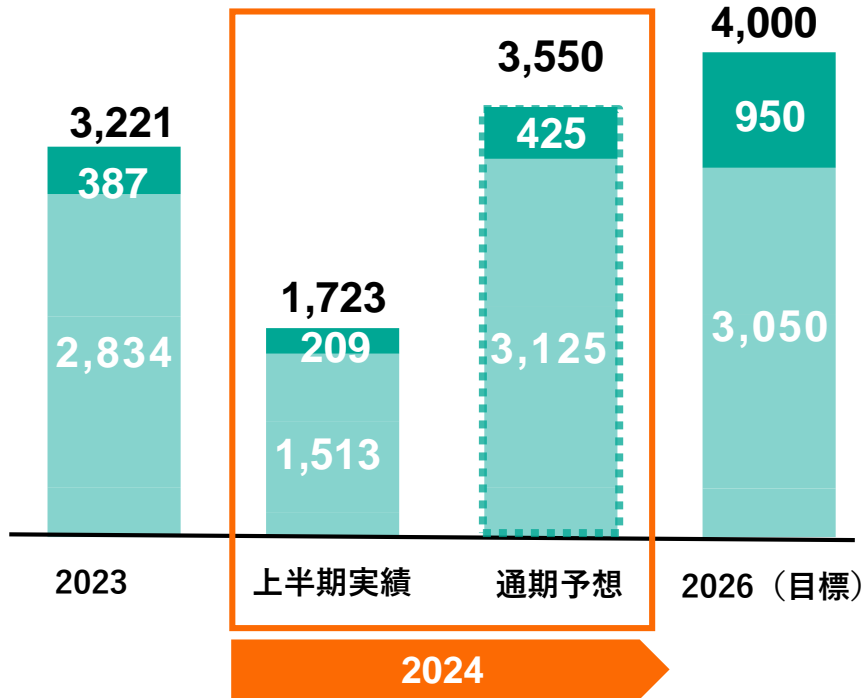


2024年度上半期：中期経営計画の進捗 – 事業ポートフォリオ変革（基本方針1・2） –

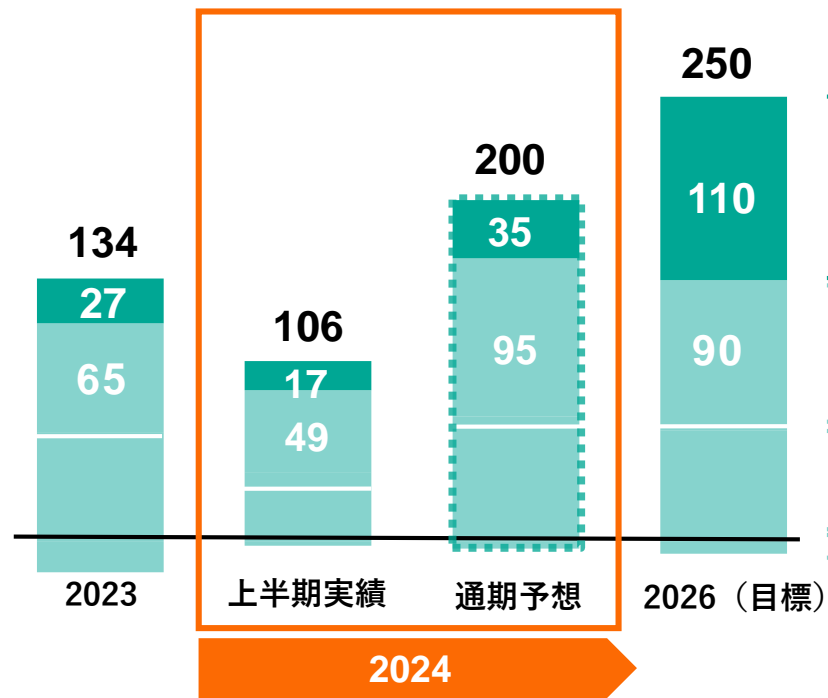
成長事業を中心とした利益拡大と赤字事業の縮小、戦略的重点事業拡大に向けた投資が進む。

- 高収益既存事業群：成長事業は前中計で実施した海外拠点の設備投資の稼働が順調で利益拡大。国内オフセットインキ事業は構造改革や価格改定推進により赤字縮小、稼げる筋肉質な体質に。
- 戦略的重点事業群：モビリティ・バッテリー関連はCNT分散体が市況減速も、25年以降に向けた設備投資が進む。

売上（億円）



営業利益（億円）



基本方針 (2)
戦略的重点事業群の創出

戦略的重点事業

モビリティ・バッテリー、
ディスプレイ・先端エレクトロニクス関連事業

基本方針 (1)
高収益既存事業群への変革

成長事業

収益基盤事業

構造改革・戦略再構築事業

※合計値はその他・調整を含む

印刷・情報事業の事業ポートフォリオ変革

■ オフセットインキ事業は国内で構造改革を継続し国内外で包装関連拡大、機能性インキへの集中で収益伸長

オフセット（一般インキ）

■ 海外：紙器やラベルなど包装関連用途が多く、需要堅調

用途シフト

- ・ アジア、インドにおいてハイエンド市場中心に拡大



■ 国内：商業印刷市場が縮小

構造改革

- ・ アライアンス、人員シフト、DX推進
- ・ 分社、販社計6社統合（23年1月～）
- ・ 24年の固定費15%削減（22年比）

機能性インキ

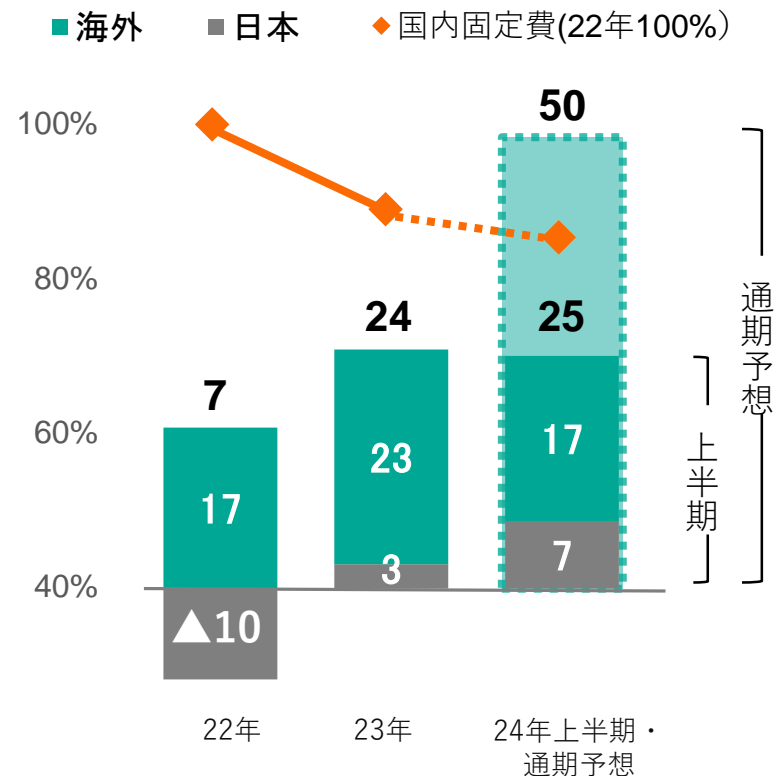
■ 国内・海外：包装関連や高級用途で需要が拡大

事業拡大

- ・ UVインキ：独自樹脂により競争力強化省エネLED-UVも含め拡大
- ・ 金属インキ：国内シェアNO.1の実績活かし海外展開
- ・ 機能性コーティング材：紙器高級用途へ付加価値を提供

<印刷・情報の営業利益推移※>

（億円）



※日本・海外の実績は地域間消去を反映していません。

海外事業

国内事業

グローバル市場の成長取り込み（ポリマー・塗加工、パッケージ）

- 前中計で実施した海外拠点の設備投資による生産キャパ増加やタイでのM&Aが寄与し、アジア中心に伸長
- 特にインドは成長著しく、工業材向け粘着剤の追加増強を決定

■ アジア市場の見通し

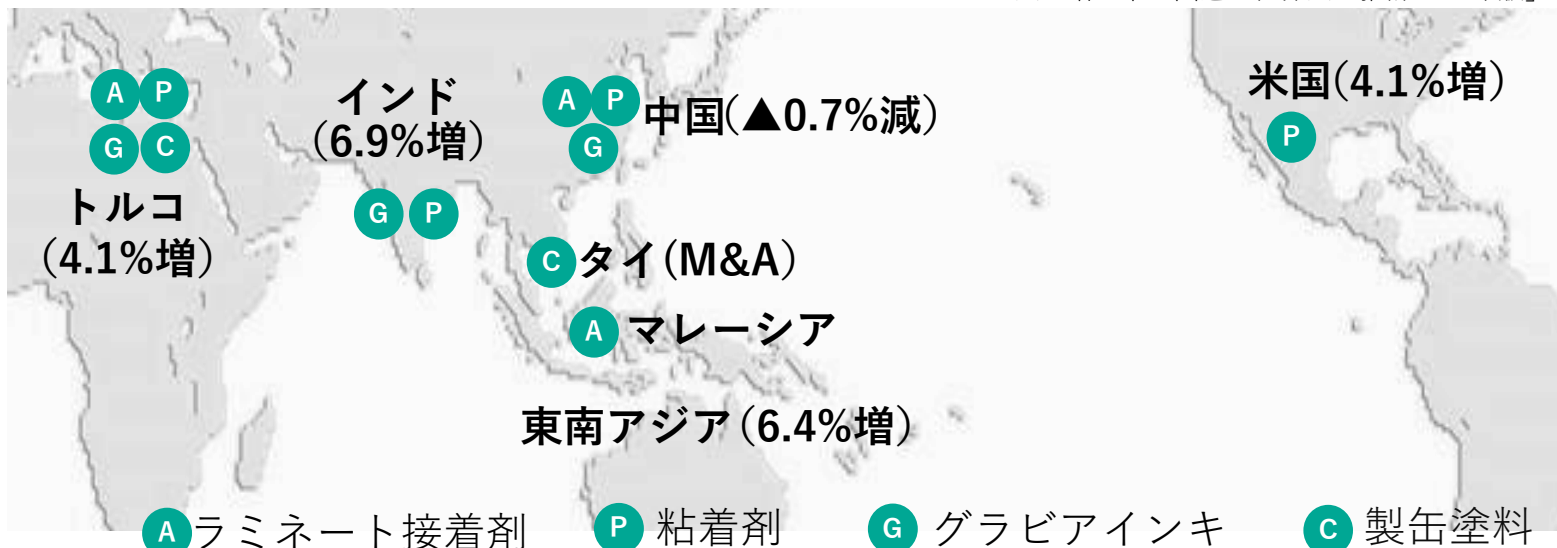
- ・ 包装関連市場は人口増加に比例し需要拡大
- ・ 経済発展に伴い高品質化や環境対応ニーズの増加、工業材の現地生産化が進展

■ 当社の強み

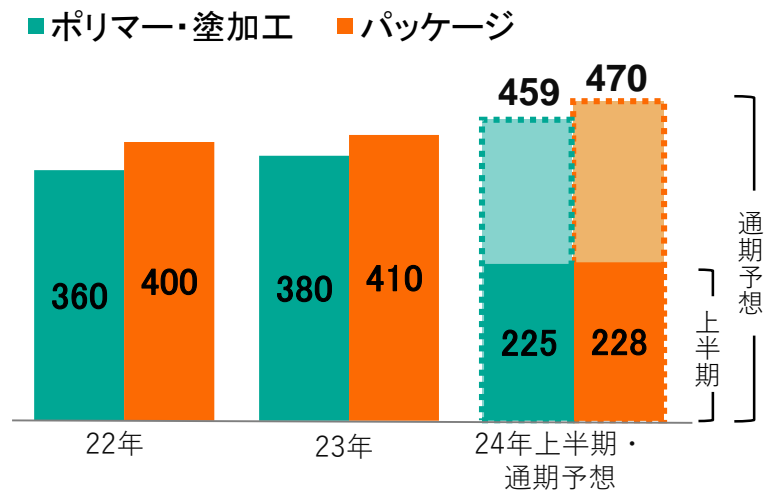
- ・ アジア圏では長年にわたり構築する強固なネットワークとブランド力
- ・ 現地ニーズに即したスピーディな開発体制

■ 2021年以降の海外設備投資とエリア別人口増加率見通し（2030年予測（22年比））

※人口増加率：国連「世界人口推計2022年版」より



＜ポリマー・塗加工、パッケージの海外売上の推移※＞（億円）



モビリティ・バッテリー関連事業：LiB用CNT分散体

■FY24上半期概況：

EV市場鈍化が続き、売上21億円と前年比減少となった。特に欧米での需要が弱い。中国での生産準備が整い、次世代電池向けの開発も進展している。

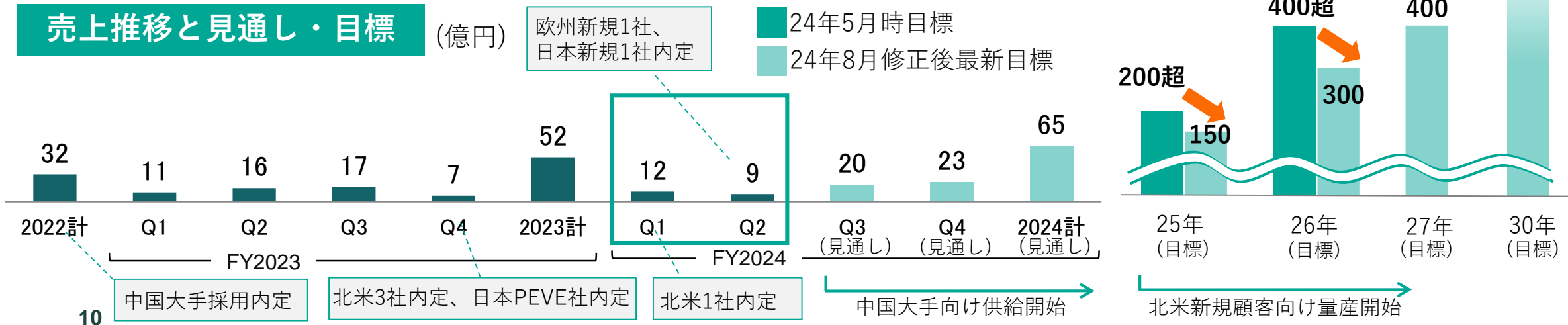
■FY24Q2の主なトピックス：

- ・ 米国ジョージア、ハンガリー拠点：SKオン向けは、低調な需要が続くも、欧州で新たに1社の採用内定へ。
- ・ 米国ケンタッキー拠点：25年から生産開始を見込み、新工場を建設中。ジョージアの2～4倍の生産規模へ。
- ・ 中国珠海拠点：中国大手向けは7月から生産を開始。期初見込みより20%以上増を見込む。
- ・ 日本：PEVE社につづき、新たに1社の採用内定へ。

■今後の見通し：

欧米の需要回復は鈍く、中国大手向けが牽引する見込み。25年以降はその他採用見込みの案件も含め、内定状況に変更はないものの、最新の見通しを反映させ、25年、26年の目標値を変更。400億円の達成見込みを2027年へ1年後ろ倒す。新規内定の活動も継続中（負極用やLMFPなどの新規開発分は、下記目標金額には含まず）。

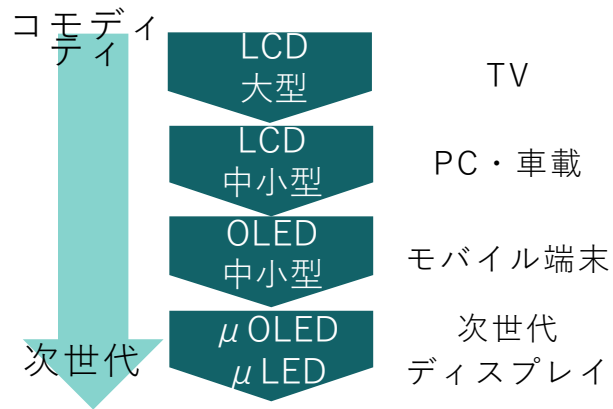
売上推移と見通し・目標



ディスプレイ・先端エレクトロニクス関連事業：周辺材料を拡大

■開発とマーケティングにより周辺製品群を拡大し、中国シフトや競争環境の激化に対応。

ディスプレイ



✓今後も需要が伸びる中国市場でシェア拡大し収益確保、次世代向け材料も展開

CF材料

- 世界最大の中国市場で売上拡大
- 徹底した差別化・機能製品を展開
- フォルダブルOLED向け反射防止、マイクロOLED、マイクロLED向け材料の強化

光学粘着剤

- 中国の供給体制を増強
- 車載向け高耐熱付加価値品を展開
- 環境配慮ニーズに対応するバイオマス粘着剤を拡大

先端エレクトロニクス

✓半導体向け材料を中心に新規材料を拡大、開発品の評価を推進

- 次世代センシング用材料の拡充
- FPC向けに培ったシート技術と独自樹脂を半導体後工程向けへ応用、24年に一部実績化、次期中計で更なる拡大目指す。ポリマーパイロット棟での新規樹脂開発を加速。
- パワー半導体市場に向けた熱対策部材の展開

■半導体周辺材料の開発トレンド

伝送損失⇒低誘電

反り抑制⇒応力緩和

高温化⇒熱伝導・耐熱性

センサー
半導体
周辺

電子機器
全般

ESGトピックス

E

サステナビリティビジョンasv2050/2030達成に向けて

- 2050年カーボンニュートラル達成に向けたCO2削減ロードマップの国内外拠点カバー率向上（23年50%⇒24年上半期80%）
- CO2排出量可視化ツール導入（24年下期稼働）
- GXリーグ参画（2024年2月）、統合レポート発行（2024年6月）

S

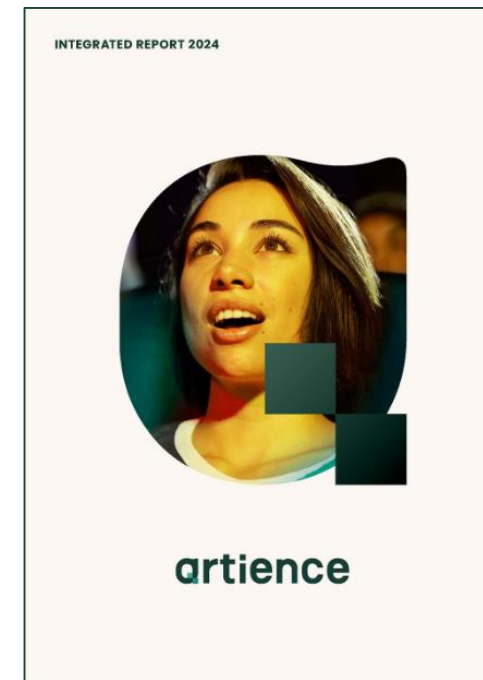
エンゲージメント向上、DE&I実現に向けた施策の推進

- 人的資本の強化
新人事制度・新人材育成制度の導入、新理念浸透ワークショップの実施
Incubation CANVAS Program開始（研究者、起業家、事業会社、支援者との人的ネットワークを拡げる取り組み）
- 多様性の促進：障がい者就労支援を目的としたクローバー・ビズ（株）の設立

G

資本効率性向上や株価を意識した経営への取り組み

- 自己株式の消却^{※1}、自己株式取得^{※2}、保有株式削減の継続
- ガバナンス体制の強化
独立社外取締役1名増員、指名・報酬に関する諮問委員会の回数増（年1回⇒4回）
SR・IR活動の強化



統合レポート2024

※1：2024年5月末実施

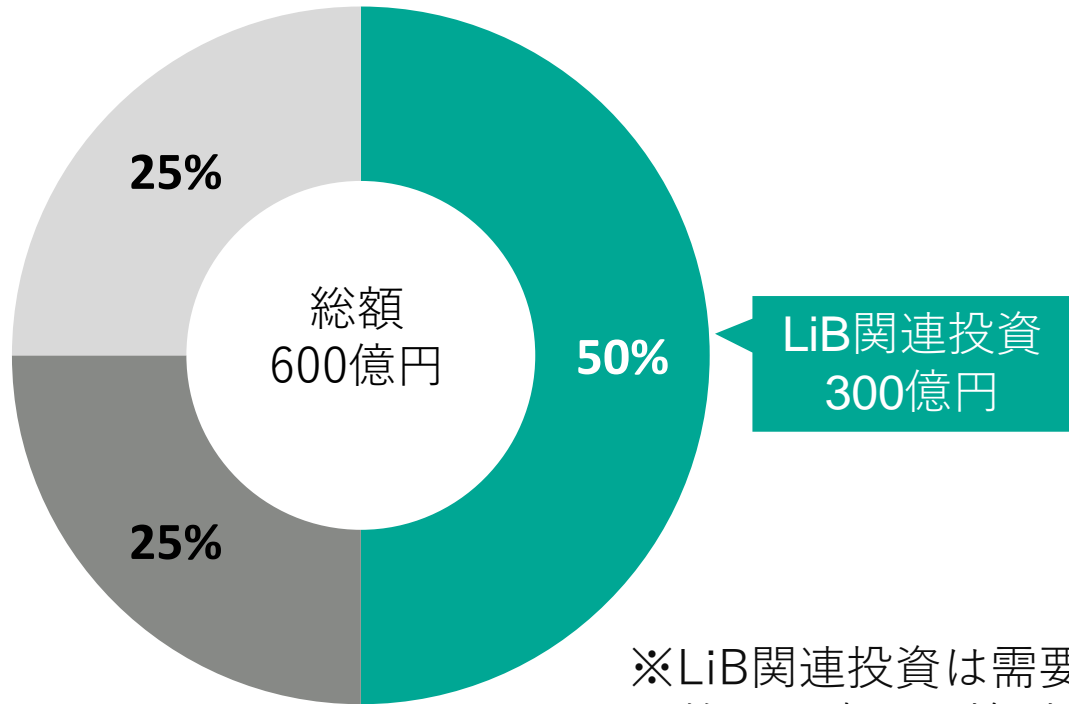
※2：2024年8月9日開催の取締役会において決議

設備投資計画の進捗

- 本中期経営計画では3年間総額600億円の設備投資を計画。うち、半分の300億円を戦略的重点事業群のLiB関連投資へ重点的に配分。

中期経営計画3年間総額 設備投資計画の配分

■ 戦略的重点事業群
 ■ 高収益既存事業群
 ■ 国内外拠点の基盤強化



■ LiB関連投資
 300億円

※LiB関連投資は需要に応じて柔軟に見直しを検討

2024年度 設備投資計画・減価償却費

	2024年度上半期 (実績)	2024年度通期 (計画)
設備投資*	103	303
減価償却	60	125

※設備投資：実績は検収ベース、計画は発注ベース

■ 主要な設備投資

2024年度LiB用分散体向け：140億円

2024年度その他：
 インド粘着剤、トルコ新工場、
 ポリマーパイロット棟 など

目次

- 本日のポイント
- 中期経営計画artience2027の進捗
- 24年度上半期 連結業績概況・事業セグメント別実績概況
- 24年度下半期 事業セグメント別見通し

(参考) 連結BS・PL概況
事業別・地域別セグメント実績
主な製品・用途

2024年度上半期 連結業績

(単位：億円)

	23年度期上半期実績	24年度上半期実績	増減率(%)	24年度通期計画 (期初)	24年度通期計画 (8/9修正後)
売上高	1,537	1,723	12.1	3,400	3,550
営業利益	47	106	122.1	145	200
経常利益	54	124	130.5	135	200
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	38	94	143.5	100	165
営業利益率	3.1%	6.1%	+3.0 (point)	4.3%	5.6%
海外売上高比率	52.8%	56.0%	+3.2 (point)		

計画の前提となる指標と実績

		23年度 上半期平均	24年度 上半期平均	24年度 前提
為替	1 USD	¥136.5	¥154.1	¥140.0
	1 EUR	¥147.9	¥166.1	¥155.0
	1 RMB	¥19.6	¥21.3	¥20.0

		23年度 上半期平均	24年度 上半期平均	24年度 前提
原料	ナフサ(/KL)	¥67,000	¥75,750	¥70,000

2024年度上半期 連結業績サマリー

■ 増収増益：海外が伸長し増収、構造改革・価格改定の効果継続で増益

売上

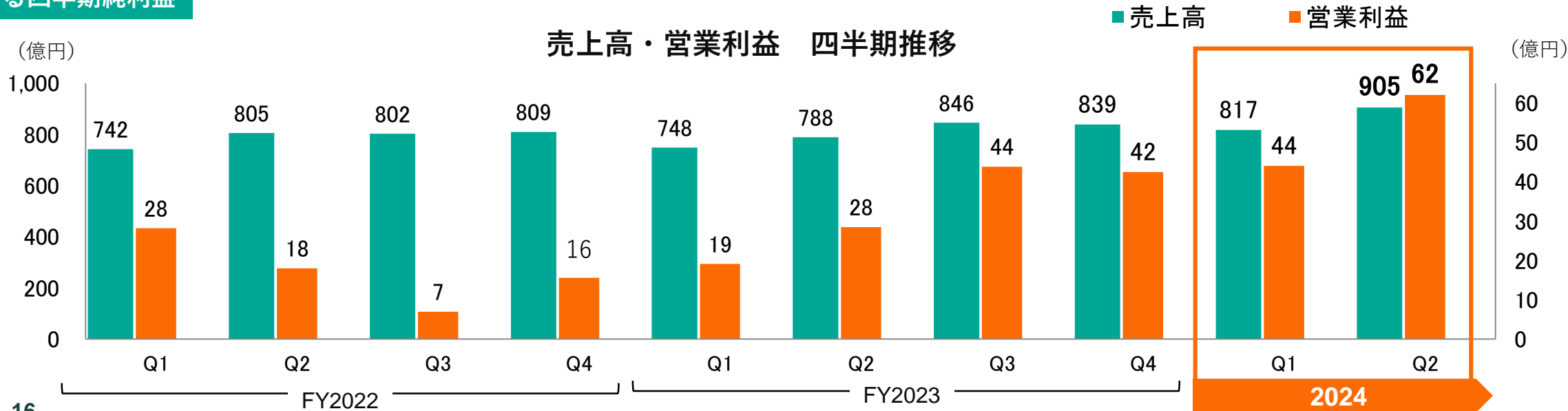
海外が為替影響と価格改定効果、前中計期間に実施した設備増強や販売強化施策により成長事業（グラビアインキ、粘接着剤、UVインキなど）が伸長し増収。

営業利益

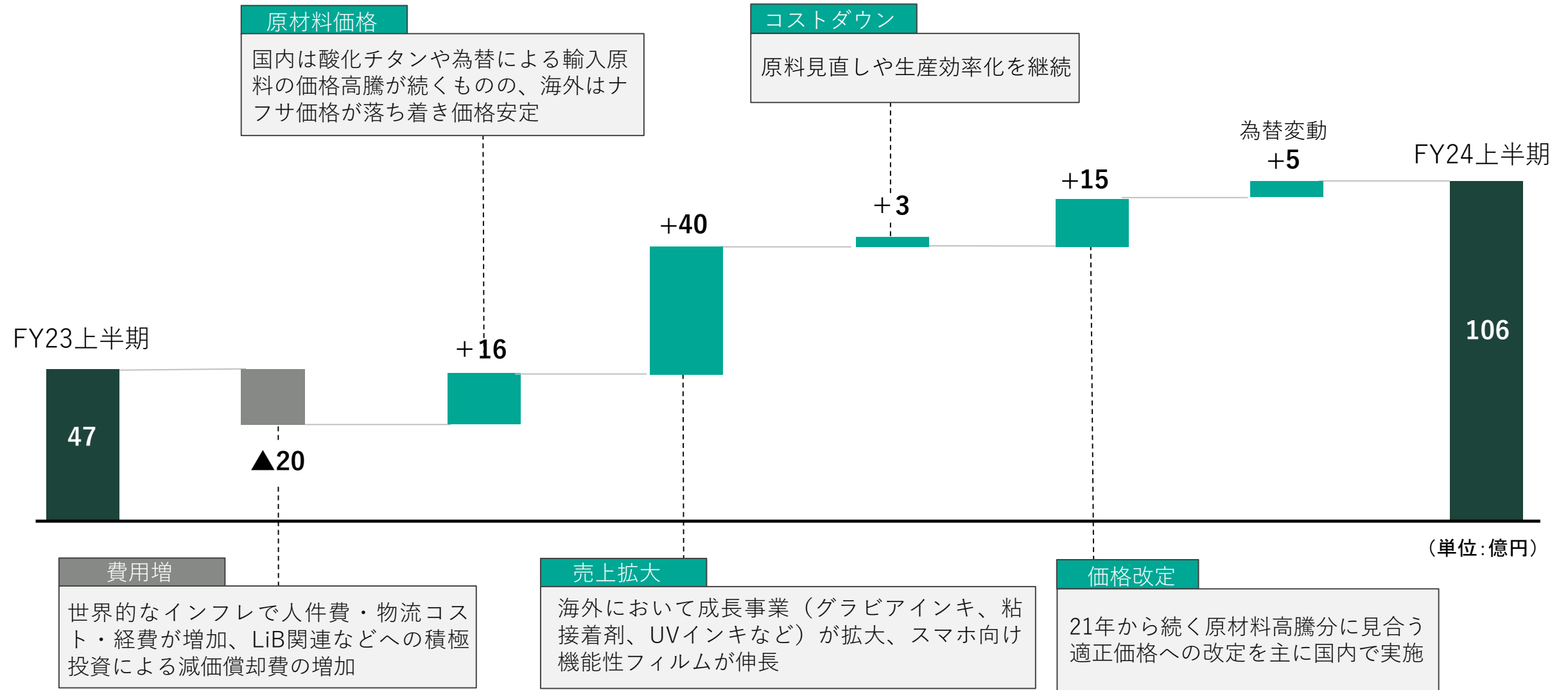
国内の印刷・情報の収益改善効果の継続や、グラビアインキなどのパッケージ関連や機能性インキで価格改定効果が継続し、国内外で増益。エレ関連はCF材料が大型パネル向け回復も中小型が低迷続くが、機能性フィルムがスマートフォン向けに販売拡大し増益に寄与。

親会社株主に帰属する四半期純利益

事業の収益力が改善し、純利益が改善。



2024年度上半期 営業利益の増減要因分析



2024年度上半期 事業セグメント別実績概況

	23年度 上半期実績（億円）		24年度 上半期実績（億円）		増減率(%)	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
色材・機能材	394	15	438	22	11.3	47.9
ポリマー・塗加工	363	19	426	35	17.3	81.7
パッケージ	404	14	443	25	9.9	76.5
印刷・情報	363	▲ 0	407	25	12.1	-
その他・調整	13	▲ 0	8	▲ 1	-	-
連結	1,537	47	1,723	106	12.1	122.1

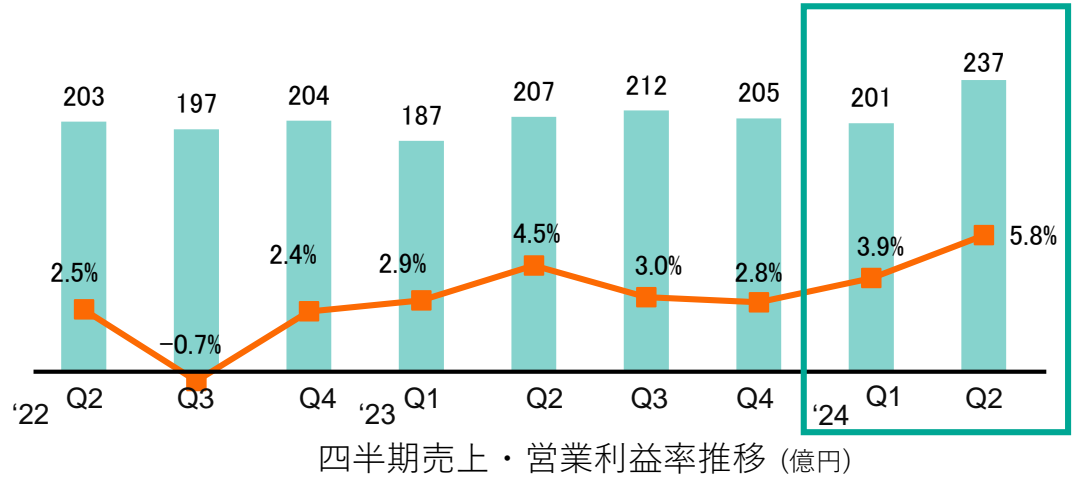
2024年度上半期 事業セグメント概況（色材・機能材）

■ 売上/営業利益

CF用材料は大型パネル用が回復し売上増も利益は前年並み。着色剤は海外で自動車用、太陽電池用が好調。インクジェットは国内外のシェアアップにより増収。CNT分散体は市場鈍化により前年割れ。

実績	23年度上半期 実績	24年度上半期 実績	YonY 増減率(%)	24年度通期 計画 (8/9修正後)	24年度通期 計画進捗率(%) (8/9修正後)
売上	394	438	11.3	910	48.1
営業利益	15	22	47.9	40	54.2

(億円)



	売上増減	概況
CF用材料	+4%	増収減益。大型パネル用の中国・台湾のレジスト・ペーストは数量増加。中小型パネル市場は低調に推移し、収益は低下。センサー用は堅調。
着色剤	+13%	海外は北米の自動車用、中国の太陽電池用が好調。国内は容器用は無色化などで低迷、2Qに入り価格改定等で増益。
顔料	+20%	デジタル用途の好調により増収。拠点統合、価格改定なども寄与し増益。
その他	+11%	インクジェットは商業印刷、ラベル用途などで堅調、LiB用分散体はEV市場鈍化で前年割れも、24年7月から中国大手向け生産開始。

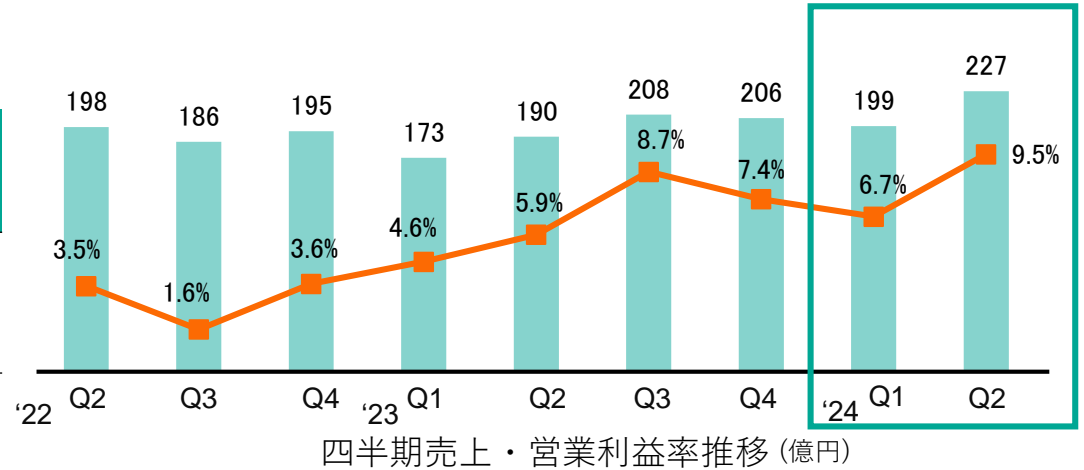
2024年度上半期 事業セグメント概況（ポリマー・塗加工）

■ 売上/営業利益

海外を中心に接着剤や塗料の拡販が進み、スマートフォン・モバイル端末向けの塗工材料が拡大。国内は接着剤の拡販進むも原材料価格や物流コストなどの上昇を受けた適正価格への改定を継続。

実績	23年度上半期実績	24年度上半期実績	YoY増減率(%)	24年度通期計画(8/9修正後)	24年度通期計画進捗率(8/9修正後)
売上	363	426	17.3	870	49.0
営業利益	19	35	81.7	70	49.7

(億円)



	売上増減	概況
塗工材	+34%	スマートフォンやモバイル端末向け導電性接着シートなどの機能性フィルムの販売が上半期通じて拡大。半導体関連材料の開発品も一部実績化。
接着剤	+14%	国内はディスプレイ用やLiBパウチ用などが好調も、原材料価格や物流コストなどの上昇が利益を圧迫。海外は東南アジア、インドなどで好調。
塗料樹脂	+22%	国内は飲料缶用が堅調、海外はタイの食缶の復調やサステナビリティ貢献製品の採用拡大に加え、買収効果もあり大きく伸長。

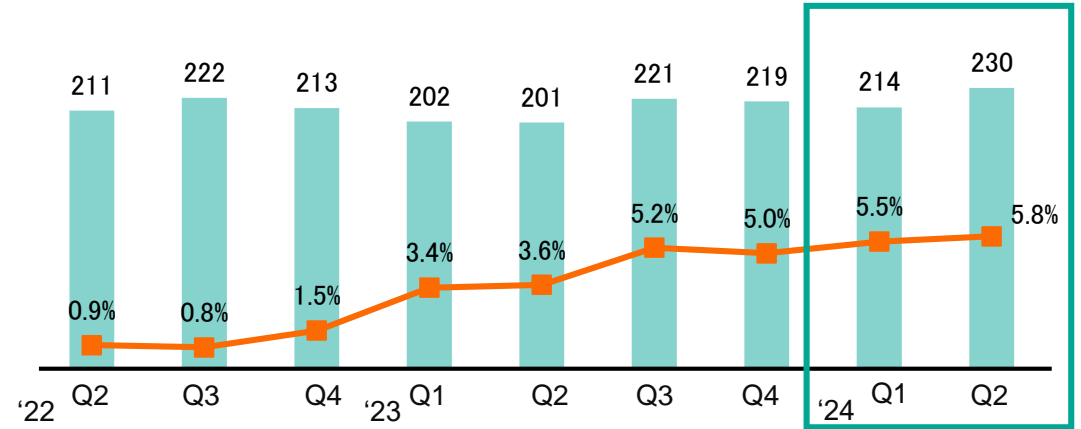
2024年度上半期 事業セグメント概況（パッケージ）

■売上/営業利益

特に海外が堅調で増収増益。サステナビリティ貢献製品も各地で拡大。国内は、食品包装用の市況横ばいもコストダウン・価格改定により増益も、原料、物流費は上昇基調。

実績	23年度上半期 実績	24年度上半期 実績	YoY 増減率(%)	24年度通期 計画 (8/9修正後)	24年度通期 計画進捗率(%) (8/9修正後)
売上	404	443	9.9	910	48.7
営業利益	14	25	76.5	50	50.0

(億円)



四半期売上・営業利益率推移 (億円)

売上増減	概況
国内リキッド インキ	+3% 増収増益。国内市況は大きな回復なく、品種統合によるコストダウンを推進、輸入原料中心に高騰続き、価格改定を継続。
海外リキッド インキ	+20% 増収増益。中国は市況低調も、東南アジア・インドは需要堅調でミドルグレード品が拡大、トルコ好調も新工場の稼働遅れ。原料価格は安定。

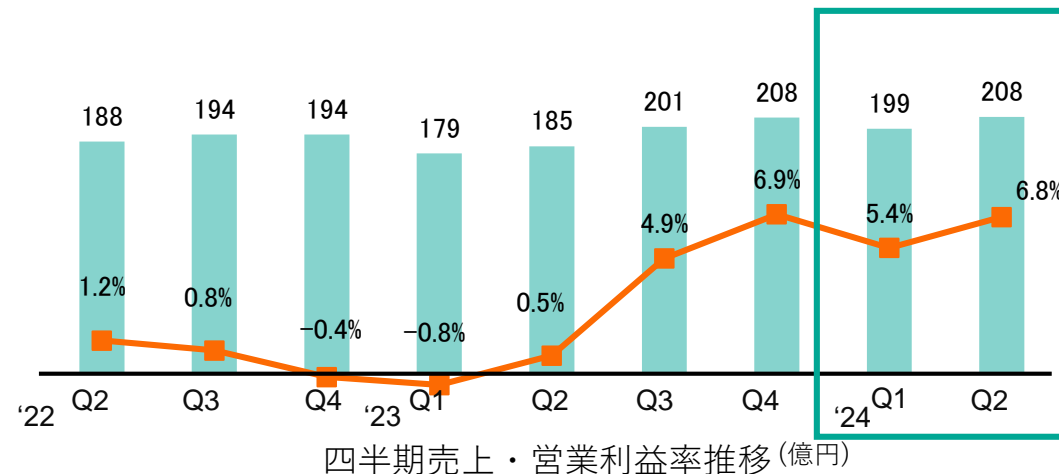
2024年度上半期 事業セグメント概況（印刷・情報）

■ 売上/営業利益

国内市場は縮小も、機能性インキが伸長、構造改革・価格改定の効果で増収増益。
海外市場では、紙器向けの機能性インキや枚葉インキが伸長し増収増益。

実績	23年度上半期 実績	24年度上半期 実績	YoY 増減率(%)	24年度通期 計画 (8/9修正後)	24年度通期 計画進捗率(%) (8/9修正後)
売上	363	407	12.1	840	48.5
営業利益	▲ 0	25	-	50	49.6

(億円)

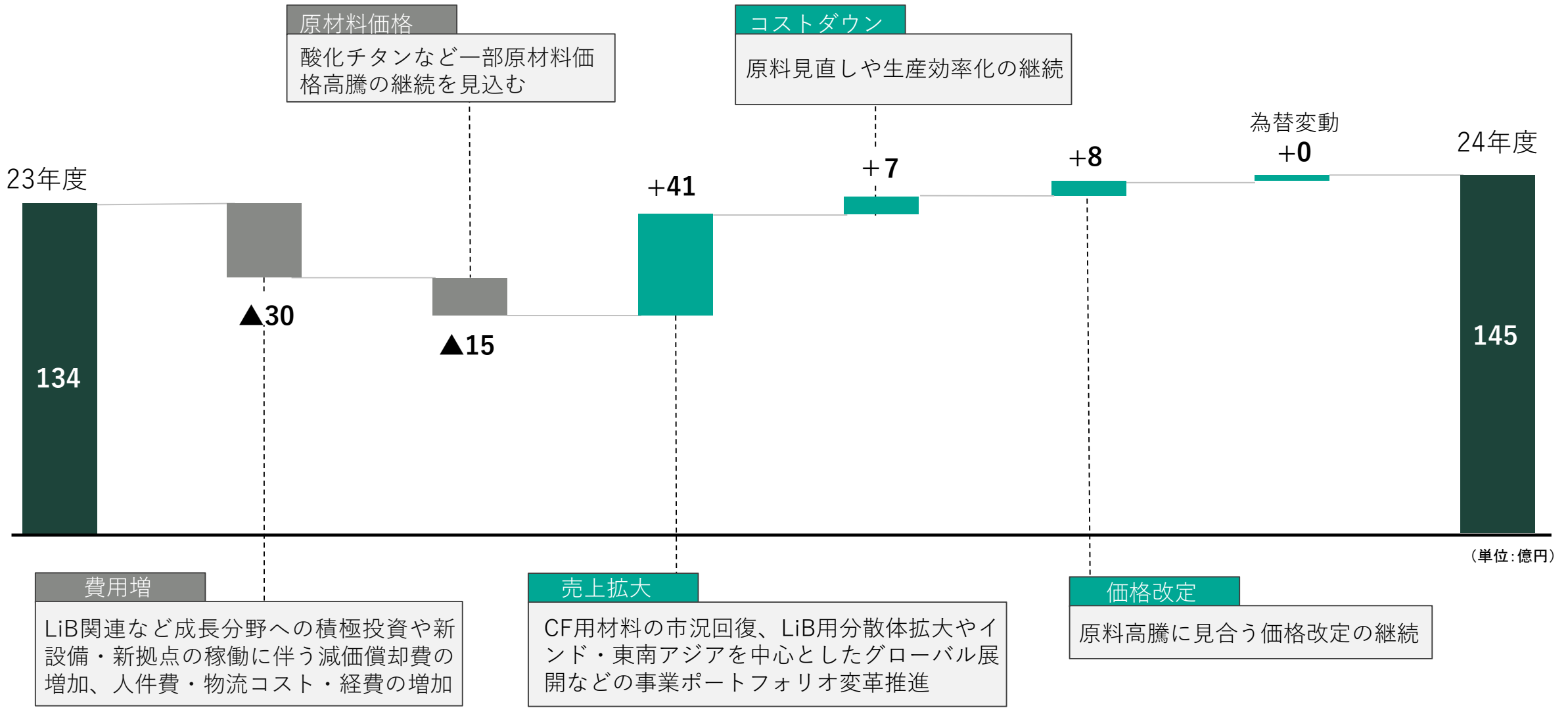


売上増減	概況
オフセット インキ (一般インキ)	+9% 増収増益。国内は市場縮小も、生産販売体制改革継続、物流費なども含めた価格改定の推進により利益は改善。海外は枚葉インキが伸長。
機能性インキ※	+18% 増収増益。国内は商業印刷、包装関連でUVインキが堅調に推移、海外は欧米でLED-UVインキが伸長。機能性のコーティング剤も拡大。

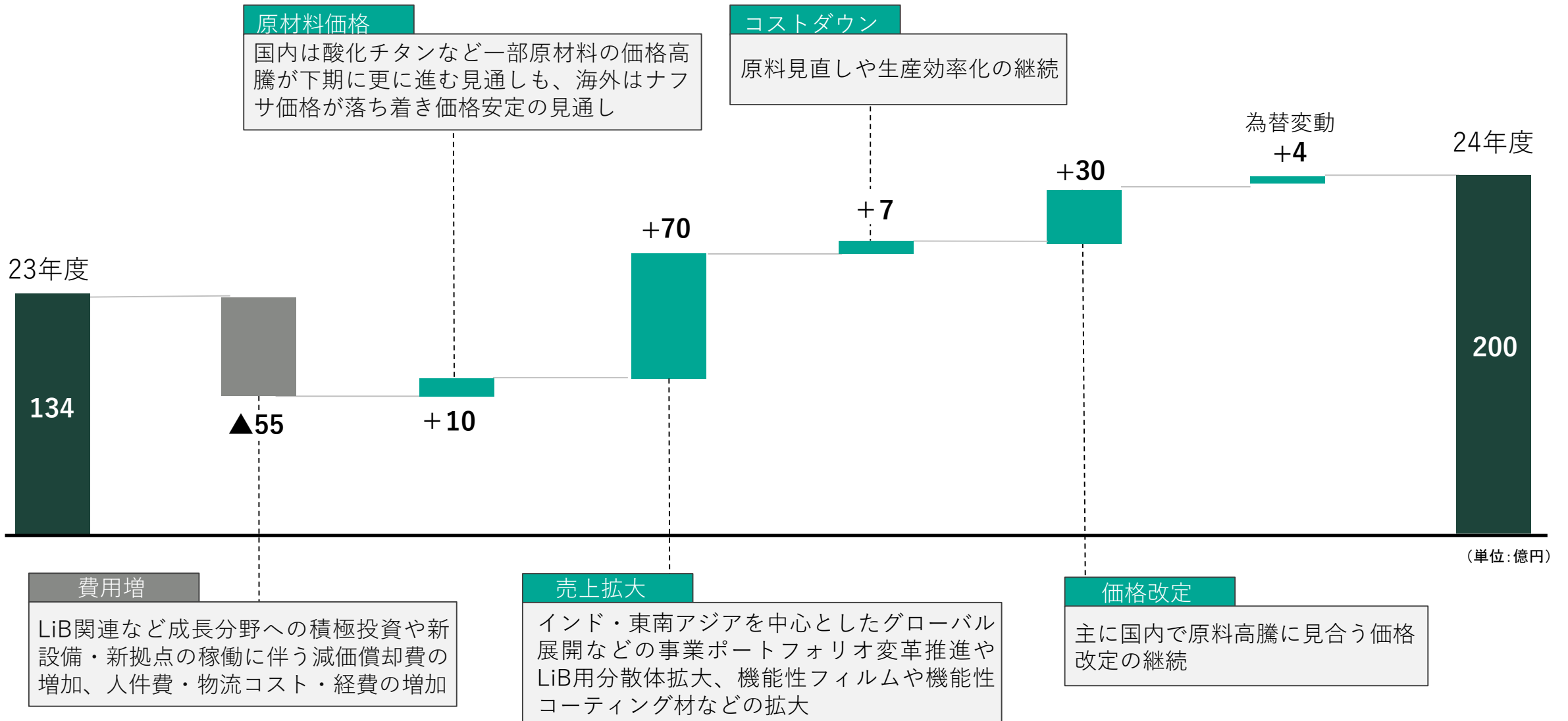
※機能性インキ：UVインキ、金属インキ、スクリーンインキ

(参考) 2024年度通期 営業利益の増減要因見通し (2024年2月19日発表)

(再掲)
2024年2月19日発表2023年度
決算説明会資料



2024年度通期 営業利益の増減要因見通し (24年度通期予想2024年8月9日修正後)



2024年度下半期 事業セグメント別見通し

- **国内**：原材料の値上がりや、国内の消費の大幅な回復は見込めないものの、構造改革やコストダウンの継続で、利益を確保していく。
- **海外**：引き続き積極的な拡販による数量、売上の増加が見込まれる。**色材・機能材**は着色剤やインクジェットが引き続き堅調も、CF用材料は低調、CNT分散体は中国大手向けで売上拡大見込み。**ポリマー・塗加工**は接着剤・塗料樹脂が業績牽引も、塗工材は上期の勢いは、繁忙期が過ぎ一旦減速の見込み。**パッケージ**と**印刷・情報**は、上期同様の実績を見込む。

	2023年度実績（億円）		2024年度計画（億円） （期初計画）		2024年度計画（億円） （8/9修正後）	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
色材・機能材	811	27	900	34	910	40
ポリマー・塗加工	777	53	820	56	870	70
パッケージ	843	37	880	40	910	50
印刷・情報	772	24	780	25	840	50
その他・調整	18	▲ 6	20	▲ 10	20	▲ 10
連結	3,221	134	3,400	145	3,550	200

■ IRに関するご質問・お問い合わせ先 ir@artiencegroup.com

■ ウェブサイト <https://www.artiencegroup.com>

■ 主要ニュースリリース

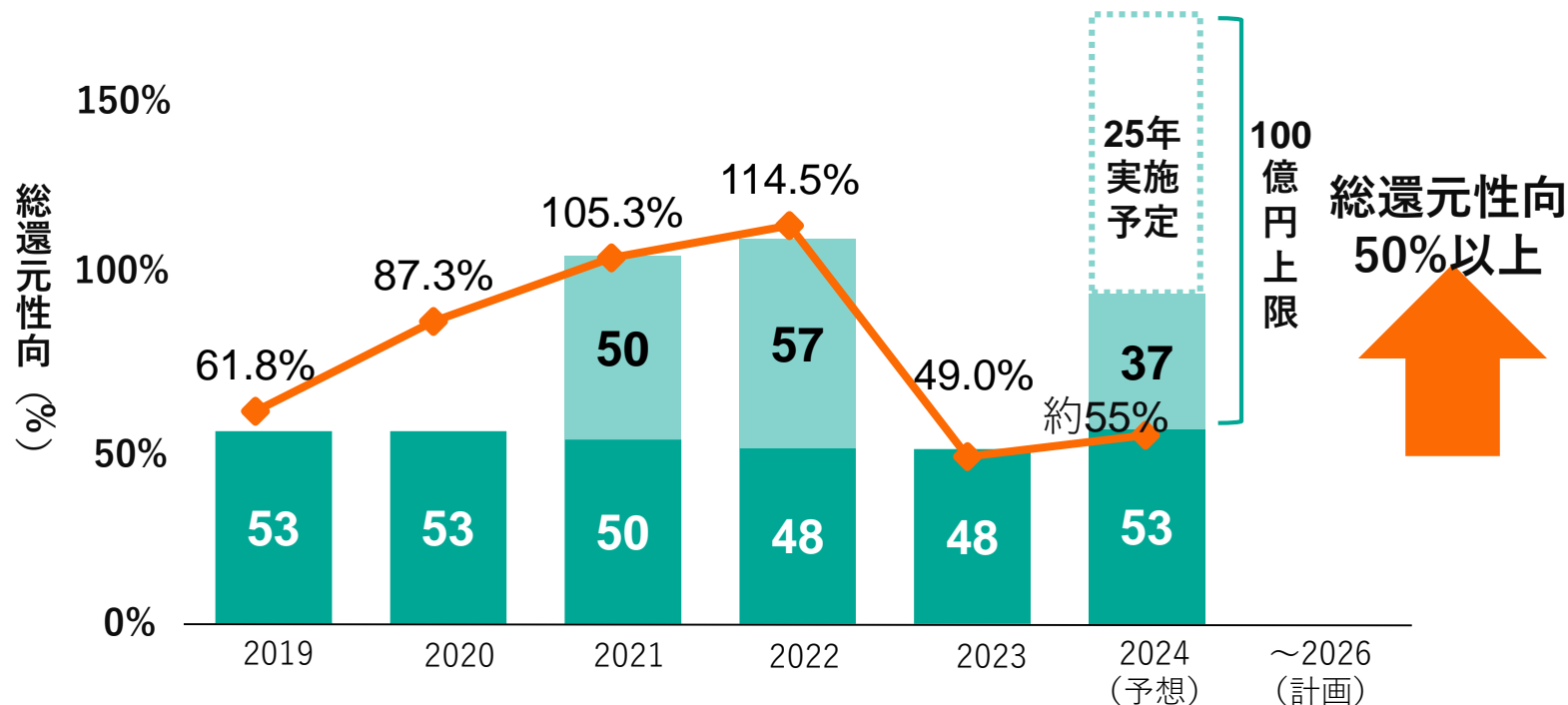
- artienceグループ、インドにおける粘着剤の生産設備を増強（2024年4月9日）
～グジャラート工場の生産能力を3.5倍に、2026年にインド国内での溶剤系粘着剤トップシェアを目指す～
<https://www.artiencegroup.com/ja/news/2024/24040901.html>
- 「Incubation CANVAS Program」 トライアル開始（2024年4月24日）
～サイエンス・テクノロジー発のイノベーションの社会実装を推進するプログラムとリアルスペースを開設～
<https://www.artiencegroup.com/ja/news/2024/24042401.html>
- 自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ（2024年8月9日）
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4634/tdnet/2490688/00.pdf>
- 保有株式の縮減方針及び投資有価証券売却益（特別利益）の計上見込みに関するお知らせ（2024年8月9日）
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4634/tdnet/2490674/00.pdf>

(参考) 中期経営計画artience2027 株主還元方針

■ 総還元性向目標を導入し、利益成長に合わせて株主還元水準の向上を目指す

- 安定配当を基本としつつ、利益達成時のキャッシュの余剰を戦略投資および自社株取得などの株主還元増へ充当する
- 総還元性向50%以上とする

■ 配当総額 (億円) ■ 自己株取得額 (億円) — 総還元性向 (%)



1株あたり年間配当金 (円)	90	90	90	90	90	100
親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)	85	60	95	93	97	165

※2024年8月9日、24年12月期は年間配当100円（前期比+10円増配）を発表。

※2024年8月9日、450万株もしくは100億円上限とした自己株式取得を発表（取得期間24年8月13日～25年8月12日）。

(参考) 連結貸借対照表等の概況

(単位：億円)

	2023年 12月末	2024年 6月末	増減率(%)
流動資産	2,309	2,468	6.9
固定資産	2,169	2,386	10.0
資産合計	4,478	4,854	8.4

流動負債	1,240	1,230	▲ 0.7
固定負債	682	804	17.9
負債合計	1,921	2,034	5.9

純資産合計	2,557	2,819	10.3
負債純資産合計	4,478	4,854	8.4

	2023年 12月末	2024年 6月末
有利子負債(億円)	899	883
自己資本比率(%)	54.9	55.7
D/Eレシオ	0.43	0.41

関係会社の数

	2023年12月末	2024年6月末
連結子会社	56	56
持分法適用会社	6	5

配当の状況

(単位：円/株)

	2023年度	2024年度
中間	45.0	50.0
期末	45.0	50.0(予想)

設備投資と減価償却費

(単位：億円)

	2024年度 通期計画	2024年度 上半期実績
設備投資※	303	103
減価償却	125	60

※設備投資：実績は検収ベース、計画は発注ベースの金額

(参考) 連結損益計算書の概況

(単位：億円)

	2023年度 上半期実績	構成比 (%)	2024年度 上半期実績	構成比 (%)	増減率 (%)
売上高	1,537	100.0	1,723	100.0	12.1
売上総利益	289	18.8	374	21.7	29.4
販管費計	242	15.7	269	15.6	11.2
営業利益	47	3.1	106	6.1	122.1
営業外収益計	20	1.3	37	2.1	79.8
営業外費用計	14	0.9	19	1.1	30.5
経常利益	54	3.5	124	7.2	130.5
特別利益計	10	0.6	0	0.0	▲ 95.2
特別損失計	10	0.6	4	0.2	▲ 60.6
税金等調整前中間純利益	54	3.5	120	7.0	123.9
法人税等計	16	1.0	26	1.5	64.8
当期純利益	38	2.5	95	5.5	148.1
親会社株主に帰属する中間純利益	38	2.5	94	5.4	143.5

(参考) 事業別セグメント実績

		2024年12月期 第2四半期 (3か月) 実績 (億円)		増減率 前年同期比較 (%)		増減率 2024年12月期 第1四半期比較 (%)		当期累計実績 (億円)		増減率 前年同期比較 (%)	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
色材・ 機能材	日本	108	5	11.1	97.3	13.1	73.6	204	9	11.4	136.1
	海外	178	9	13.7	10.9	19.7	212.4	327	12	8.3	15.8
	合計	237	14	14.5	49.5	17.5	75.4	438	22	11.3	47.9
ポリマー・ 塗加工	日本	146	9	18.2	141.6	15.2	149.0	273	13	14.0	74.3
	海外	122	12	33.2	72.9	17.2	25.2	225	22	31.6	82.3
	合計	227	22	19.5	93.9	14.3	62.4	426	35	17.3	81.7
パッケージ	日本	116	6	5.9	77.0	7.3	26.0	225	10	2.0	15.9
	海外	118	8	25.0	88.4	8.1	4.6	228	15	20.6	169.6
	合計	230	13	14.0	83.5	7.4	12.1	443	25	9.9	76.5
印刷・情報	日本	100	5	9.5	-	7.9	78.9	193	7	5.6	-
	海外	123	9	18.7	167.0	5.2	16.5	240	17	19.1	226.3
	合計	208	14	12.9	-	4.9	32.0	407	25	12.1	-
その他		14	▲1	2.1	-	1.9	-	28	▲1	▲2.5	-
調整		▲11	▲0	-	-	-	-	▲20	▲0	-	-
連結		905	62	14.8	118.2	10.8	42.3	1,723	106	12.1	122.1

(注) 事業セグメントの日本・海外の実績には地域間消去を考慮していません。

(参考) 事業別セグメント実績 (四半期推移)

(単位：億円)

		FY2022				FY2023								FY2024			
		Q3		Q4		Q1		Q2		Q3		Q4		Q1		Q2	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
色材・ 機能材	日本	78	▲6	103	4	86	1	97	3	101	2	107	2	96	3	108	5
	海外	145	0	154	3	145	2	157	9	155	5	147	3	149	3	178	9
	合計	197	▲1	204	5	187	5	207	9	212	6	205	6	201	8	237	14
ポリマー・ 塗加工	日本	125	▲1	130	0	116	4	124	4	128	6	140	7	127	4	146	9
	海外	88	4	88	6	80	5	91	7	110	12	99	9	104	10	122	12
	合計	186	3	195	7	173	8	190	11	208	18	206	15	199	13	227	22
パッケージ	日本	116	2	117	3	110	6	110	3	109	3	115	5	108	4	116	6
	海外	108	0	99	0	94	1	95	4	115	8	107	6	109	7	118	8
	合計	222	2	213	3	202	7	201	7	221	12	219	11	214	12	230	13
印刷・情報	日本	96	▲2	100	▲4	91	▲2	92	▲2	95	2	108	6	93	3	100	5
	海外	116	4	106	3	98	2	104	3	119	8	115	9	117	8	123	9
	合計	194	1	194	▲1	179	▲1	185	1	201	10	208	14	199	11	208	14
その他		12	2	12	1	15	0	14	0	13	▲2	15	▲4	14	0	14	▲1
調整		▲8	0	▲9	0	▲8	▲0	▲8	▲0	▲8	▲0	▲14	0	▲9	▲0	▲11	▲0
連結		802	7	809	16	748	19	788	28	846	44	839	42	817	44	905	62

(注) 事業セグメントの日本・海外の実績には地域間消去を考慮していません。

(参考) 地域別セグメント実績

当期実績	2024年度 第2四半期 (3か月) 実績(億円)		増減率 前年同期比較(%)		増減率 2024年12月期 第1四半期比較(%)		当期累計実績(億円)		増減率 前年同期比較(%)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	486	24	11.4	228.7	10.9	76.7	923	38	8.3	148.9
アジア	382	25	20.8	70.0	14.0	36.0	718	44	18.4	83.9
ヨーロッパ	88	8	36.5	25.5	18.5	126.0	162	11	21.2	79.5
北米・南米	68	5	5.5	166.5	1.2	▲10.7	135	12	10.5	234.6
調整	▲118	▲1	-	-	-	-	▲216	0	-	-
連結	905	62	14.8	118.2	10.8	42.3	1,723	106	12.1	122.1

(参考) 昨年度実績(億円)	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	417	8	436	7	447	11	482	15	1,781	42
アジア	289	9	317	15	344	21	338	18	1,288	63
ヨーロッパ	69	0	64	6	86	8	69	6	289	20
北米・中南米	58	1	64	2	68	5	59	3	248	11
調整	▲85	1	▲93	▲2	▲99	▲1	▲108	▲0	▲385	▲3
連結	748	19	788	28	846	44	839	42	3,221	134

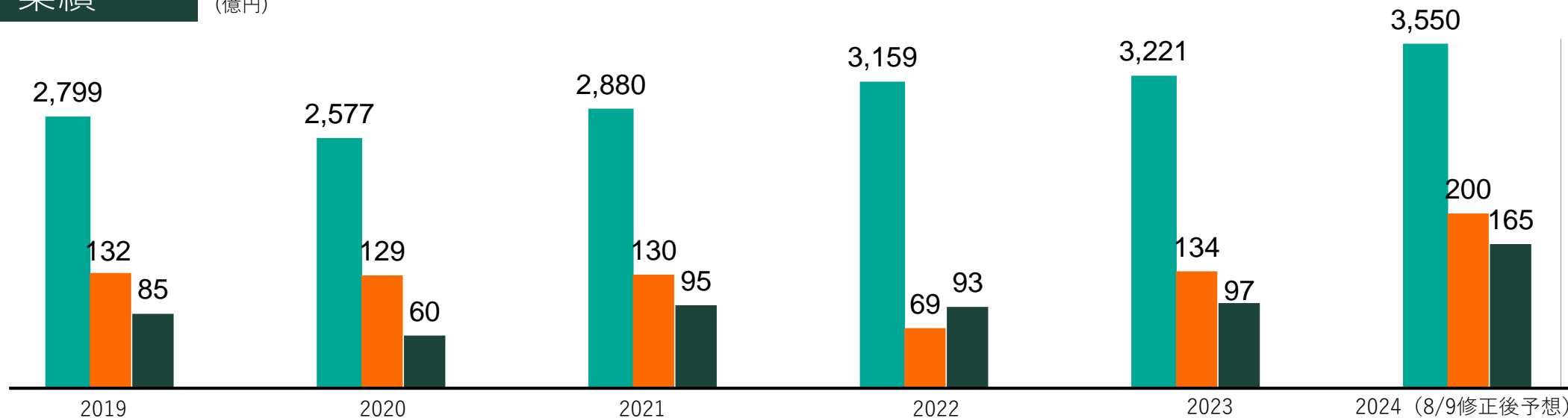
(注) 各所在地の金額は、地域間の取引および全社的な費用を控除していません。

(参考) 補足財務データ

■ 売上 ■ 営業利益 ■ 親会社に帰属する当期純利益

業績

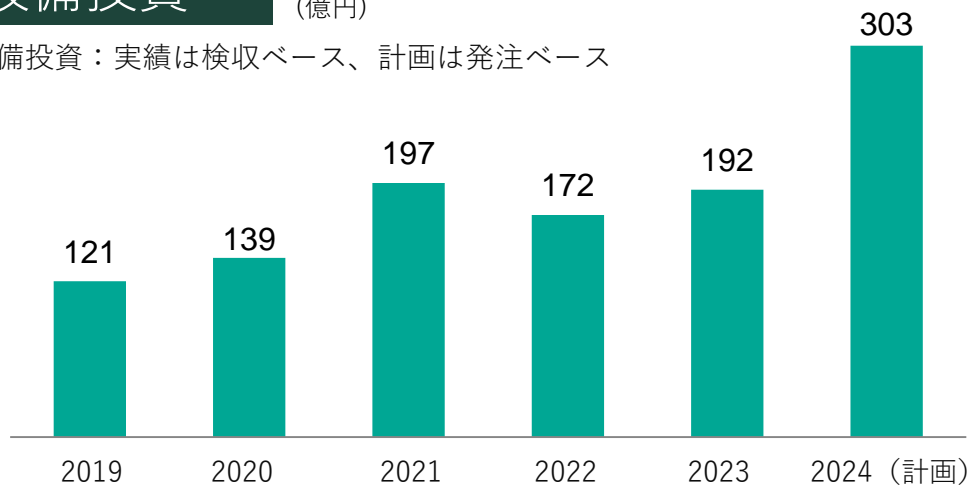
(億円)



設備投資

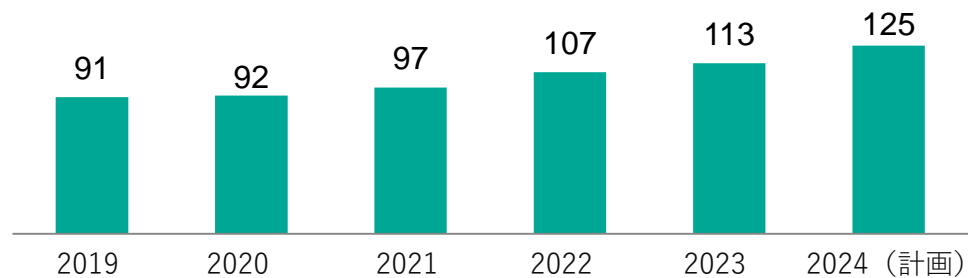
(億円)

※設備投資：実績は検収ベース、計画は発注ベース







減価償却





(億円)



色材・機能材 サブセグメント

サブセグメント		主な製品	主な用途	
CF材料	高機能化成品	高機能顔料 CFペースト	CFペースト レジストインキ	
	表示材料	レジストインキ	ディスプレイ、センサー	
汎用化成品		顔料、顔料分散体	印刷インキ、自動車塗料	
プラスチック着色剤		マスターバッチ コンパウンド	容器、自動車、家電OA、建材	
その他		インクジェットインキ	看板広告・ラベル・段ボール	
		機能性分散体	リチウムイオン電池	

ポリマー・塗加工 サブセグメント

サブセグメント	主な製品	主な用途	
塗工材料	接着テープ、機能性フィルム	スマートフォン	
	マーキングフィルム	看板	
接着剤	粘着剤	ラベル、ディスプレイ	
	ラミネート接着剤	フィルム包材、リチウムイオン電池、太陽電池	
	ホットメルト	製本、PETボトル胴巻きラベル	
塗料樹脂	製缶塗料	飲料缶、食缶	
	樹脂、ハードコート	印刷インキ、建築塗料、ディスプレイ	
その他	メディカル	貼付型医薬品	
	天然材料	飼料、食品	

パッケージ、印刷・情報 サブセグメント

	サブセグメント	主な製品	主な用途
パッケージ	リキッドインキ	グラビアインキ、 フレキソインキ	フィルム包材（食品パッケージ、 日用品詰め替え） 建材 サニタリー、段ボール、紙袋
	グラビア機器 ・製版	グラビア機器、製販	
印刷・情報	オフセット インキ (一般インキ)	オフセットインキ、 新聞インキ	書籍、新聞、チラシ
	機能性インキ	UVインキ 金属インキ スクリーンインキ	紙器、ラベル、書籍 飲料缶、食缶 エレクトロニクス、ステッカー
	印刷材料・機器	オフセット印刷材料、印刷 検査装置	



注意事項：

当社グループによる開示情報には、業績予想や将来予測に関する情報が含まれる場合があります。これらの情報は、開示時点で入手可能な情報および合理的であると当社グループが判断する一定の前提に基づくものであり、さまざまなリスク要因や不確実な要素により、実際の結果と異なる可能性があります。

当社グループによる開示情報は、ステークホルダーに当社グループへの理解を深めていただくための情報提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。当社グループによる開示情報に関連して発生した金銭的あるいは非金銭的な損害に対しては、当社グループは一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

表記の金額は億円未満について四捨五入しております。

■ IRスケジュール（予定） ※都合により予告なく変更する場合がございます

- FY2024Q3：決算発表（11月8日）、決算説明会（11月15日）